

慶應義塾大学文学部

2018年度

『自主応募制による推薦入学者選考』制度

●●● 2018年度入学試験より **インターネット出願** に変わります！ ●●●

慶應義塾大学文学部「自主応募制による推薦入学者選考」は、2018年度より出願方法がインターネット出願に変わります。願書を取り寄せる手間が省け、簡単に申し込むことができます。

出願登録・出願書類受付期間

次の **1** および **2** を行うことにより出願は完了します。一方のみでは受け付けられませんので注意してください。

1 「出願登録（インターネット）」および
「入学検定料の支払」

〈出願登録期間〉

2017年**10月16日**(月)～**11月6日**(月)

※締切日は17:00まで

2 「出願書類の郵送」

〈出願書類受付期間〉

2017年**11月1日**(水)～**11月6日**(月)

※締切日消印有効

メリット1

願書の取り寄せ**不要**

パソコン・スマートフォンなどで画面の指示に従って必要事項を入力するだけなので、願書を請求し、記入する手間が省けます。また、期間内であればいつでもどこでも出願登録ができます。

※冊子での販売や配布は行いません。

メリット2

入学検定料の支払いも **スピーディ**

入学検定料の支払いは、コンビニなどから簡単にできます。クレジットカード、ネットバンキングを利用すれば、コンビニなどにでかける必要もなく支払いが可能です。

メリット3

自動チェックで 入力もれの不安も解消

自動チェック機能付きなので、入力もれがあってもチェック機能が働き、安心です。もちろん入力いただいた個人情報もシステムで安全にガードします。

「自主応募制による推薦入学者選考」制度の趣旨

文学部は毎年、約 800 名の新入生を受け入れています。その中にはこの「自主応募制による推薦入学者選考」制度のほかに、慶應義塾内の 5 つの高等学校からの推薦、外国人留学生入学試験、帰国生入学試験、そして 2 月に行われる一般入学試験による入学者がいます。

「自主応募制による推薦入学者選考」の目的は、一般の学力考査とは異なった視点・尺度を導入することによって、さまざまな資質を持ち、慶應義塾大学文学部への志望動機が明確で意欲的な皆さんに対し入学への道を開くことにあります。

この制度の特徴は、まず第一に、高校生の皆さんが自らの自由意思によって直接応募できる点にあります。次ページに示す一定の資格を充たしていれば、だれでも自由に応募できます。ただし、慶應義塾大学文学部を第一志望とし、合格後は必ず文学部に入学する決意のある人でなければなりません。

また、第二の特徴は選考の方法にあります。皆さんから提出された「自己推薦書」、在籍学校からの「調査書」、「評価書」等に加えて「総合考査Ⅰ」、「総合考査Ⅱ」の成績を総合的に評価し、判定をします。すなわち、当日の入学試験のみでなく、学校での成績や学内・学外での活動等も含めた選考を意図しているのです。なお、出願資格には「全体の評定平均値」が 4.1 以上の者という条件を設定しています。

この「自主応募制による推薦入学者選考」には、昨年度も全国各地から多くの応募があり、118 名が合格しました。どうか奮って応募してください。

【募集要項入手方法】

2018年度募集要項は、7月上旬より下記 WEB サイトからダウンロードできます（冊子での販売は行いません）。

<http://www.admissions.keio.ac.jp/exam/bunsui.html>

2018年度入試から、出願方法が「インターネット出願」に変わります。詳細は募集要項で確認してください。

※ご希望の方に過去問題を無料で配布しています。郵送希望の場合は①～③を同封のうえ、「過去問題請求先」までお送りください。なお、郵便到着後、お届けまでに 1 週間程度かかる場合があります。

- ① 250円分の切手（送料）
- ② 宛先を記入した名刺大の紙片
- ③ 連絡先（電話番号等）を記入したメモ

<過去問題請求先>

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

慶應義塾大学入学センター

「文学部自主応募制推薦入試過去問題希望」と明記のこと。

「自主応募制による推薦入学者選考」の概要

1. 出願方式

高校生の皆さんが自らの自由意思によって直接応募できる自主応募形式とします。これがこの制度の特徴で、いわゆる指定校制は採りません。ただし、皆さんの通学している学校の担任教員、もしくは、皆さんのことをよく知っている指導教員等によって書かれた「評価書」の提出が必要です（評価書には在籍学校長の署名捺印も必要です）。

2. 出願資格

慶應義塾大学文学部に入学する強い意志を持っている者で、以下の1. 2. 3. すべての条件を満たし、かつ評価書に、在籍学校長の署名および学校長印を受けることのできる者であれば、だれでも自由に出願できます。

1. 本学文学部での勉学を強く志望し、本学文学部を第一志望として入学を希望する者。

2. 以下のA, Bのいずれかに該当する者。

A. 2018年3月に国内の高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または高等専門学校第3学年修了見込みの者。

B. 2018年3月に文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者。

ただし、在籍する、もしくは在籍した在外教育施設の修了月がその学校の規程上、上記の3月以外に定められている場合には、2017年4月以降2018年2月までの修了者、修了見込み者も、2018年3月修了見込みの者と同じと見なします。

これ以外の者、例えば外国の高等学校を卒業見込みの者、高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）の合格者および科目合格者は出願できません。

3. 高等学校全期間（最終学年の1学期まで、2期制の場合は前期まで）の調査書の「全体の評定平均値」が4.1以上の者。

「全体の評定平均値」に関しては、中等教育学校、高等専門学校、在外教育施設についても、高等学校と同様とします。ただし、出願時に在外教育施設を修了している者については、修了までの3年間の成績を基準とします。

なお、海外の高等学校から国内の高等学校、中等教育学校、高等専門学校ならびに在外教育施設（以下「国内の高等学校等」という）へ編入学した場合、または、国内の高等学校等から海外の高等学校へ留学した場合、国内の高等学校等における在学全期間の「全体の評定平均値」が4.1以上の者。

上記の場合、少なくとも第3学年（第12学年もしくは最終学年）の1年間は、卒業（もしくは修了）見込みの国内の高等学校等に通学し、その評価を受けること。

（例えば、国内の高等学校等から、海外の高等学校へ留学する場合、その留学期間が第3学年もしくは最終学年にまたがる場合には、出願資格はなくなります）

身体機能の障がい等により、受験および就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、9月末日までに必ず入学センターへ問い合わせてください。

3. 募集人員

募集人員は120名とします。

4. 出願書類

出願書類（調査書（高等学校が作成）、評価書（大学所定用紙をダウンロード）、自己推薦書（大学所定用紙をダウンロード）等）を提出してください。「調査書」、「評価書」、「自己推薦書」はすべての記載項目についてもれなく記入されていることが必要です。

編入学・海外留学などで複数の高等学校等に在籍した者は、在籍していたすべての高等学校等が発行した成績証明書を調査書に必ず添付してください。その証明書がコピーの場合には、在籍学校長印で原本と相違ないことの証明も併せて受けてください。提出できない場合には、出願が認められないことがあります。

5. 選考方法

「調査書」、「評価書」、「自己推薦書」、「総合考査Ⅰ」、「総合考査Ⅱ」により選考を行います。

※「総合考査Ⅰ」：小論文形式を採り、各種資料に対する理解力、文章構成・表現力、分析力等を総合的な視点から考査します。

時間は120分です。

※「総合考査Ⅱ」：与えられたテーマについての記述を評価します。

時間は60分です。

6. 選考日程

出願から選考、そして入学手続までの全日程は下記のとおりです。

出願登録・出願書類受付期間：

次の①および②を行うことにより出願は完了します。一方のみでは出願は受け付けられませんので注意してください。

①「出願登録（インターネット）」および「入学検定料の支払」

出願登録期間：2017年10月16日（月）～11月6日（月）※締切日は17:00まで

②「出願書類の郵送」

出願書類受付期間：2017年11月1日（水）～11月6日（月）※締切日消印有効

選考：11月23日（木・祝）会場は日吉キャンパス

合格発表：11月28日（火）

入学手続期間：12月1日（金）～12月7日（木）締切日消印有効

7. 入学検定料

35,000円

8. 過去3年の選考結果

年 度	志 願 者 数			合 格 者 数		
	男	女	計	男	女	計
2017	46	276	322	10	108	118
2016	59	273	332	11	110	121
2015	39	228	267	10	111	121

【問い合わせ先】

慶應義塾大学入学センター TEL 03-5427-1566（土・日・祝日を除く、8:30～17:00）